

# 会社概要・株式の状況

## ● 会社概要 (平成28年3月31日現在)

商号	株式会社 住友倉庫
本社所在地	大阪市北区中之島三丁目2番18号
創業	明治32年(1899年)7月1日
設立	大正12年(1923年)8月1日
資本金	21,822,908,870円
従業員数	734名(連結3,712名)
事業所	本社 東京本社 大阪支店 神戸支店 東京支店 横浜支店 名古屋支店
主要な海外拠点	北米(ロスアンゼルス、アトランタ、シカゴ、ピュアラップ) 欧州(アントワープ、デュッセルドルフ、ロンドン) 中近東(ジェッダ、ラービグ) 東アジア(北京、大連、青島、上海、武漢、広州、深圳、香港、台北) 東南アジア(シンガポール、クアラルンプール、バンコク、ホーチミン)
会計監査人	有限責任 あずさ監査法人

## ● 株式の状況 (平成28年3月31日現在)

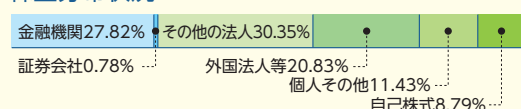
発行可能株式総数	発行済株式の総数	株主数
395,872,000株	195,936,231株	7,782名

### 大株主の状況

株主名	持株数 (千株)	持株比率 (%)
住友不動産株式会社	15,708	8.79
大和ハウス工業株式会社	10,000	5.60
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	9,027	5.05
三井住友海上火災保険株式会社	6,634	3.71
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	5,183	2.90
三井住友信託銀行株式会社	5,081	2.84
住友生命保険相互会社	3,591	2.01
株式会社三井住友銀行	3,550	1.99
住友商事株式会社	3,381	1.89
日本電気株式会社	3,310	1.85

(注) 1. 当社は、自己株式17,214,015株を保有しておりますが、上記の大株主から除外しております。  
2. 持株比率は、発行済株式の総数から自己株式数を控除して計算しております。

### 株主分布状況 所有者別の持株比率



## ● 取締役及び監査役 (平成28年6月28日現在)

代表取締役会長	安部 正一
代表取締役社長 (社長執行役員)	小野 孝則
代表取締役 (専務執行役員)	間嶋 弘弘
取締役 (常務執行役員)	小林 雅行
取締役 (常務執行役員)	小河原 行之
取締役	渡邊 隆文
取締役	河内 悠紀
監査役(常勤)	矢吹 治則
監査役(常勤)	松本 一則
監査役	馬淵 睦夫
監査役	山口 修司
監査役	荒木 喜代志

(注) 1. 取締役 渡邊隆文及び河内悠紀の両氏は社外取締役であります。  
2. 監査役 馬淵睦夫、山口修司及び荒木喜代志の各氏は社外監査役であります。

## ● 株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	6月
基準日	定時株主総会 3月31日 期末配当金 3月31日 中間配当金 9月30日 その他必要があるときはあらかじめ公告して定めた日
株式に関する住所変更等のお届出及びご照会について	証券会社に口座を開設されている株主様はお取引の証券会社に、証券会社に口座を開設されていない株主様は下記の電話番号先にご連絡ください。
株主名簿管理人及び特別口座の口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
株主名簿管理人事務取扱場所 (郵便物送付先)	大阪市中央区北浜四丁目5番33号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(電話照会先) (インターネットホームページURL)	☎. 0120-782-031 <a href="http://www.smtb.jp/personal/agency/index.html">http://www.smtb.jp/personal/agency/index.html</a>
特別口座について	株券電子化前に株式会社証券保管振替機構<ほふり>に株券を預託されなかった株主様の株式につきましては、三井住友信託銀行株式会社に開設された特別口座に記録されています。特別口座に記録された株式を市場で売却するためには、株主様があらかじめ証券会社に開設した口座に株式を振り替える必要があります。特別口座についてのご照会やお手続は、上記の三井住友信託銀行株式会社電話照会先にお問い合わせいたします。
単元株式数	1,000株
公告方法	電子公告により行います。 <a href="http://www.sumitomo-soko.co.jp/">http://www.sumitomo-soko.co.jp/</a> ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載して行います。
上場取引所	東京証券取引所 市場第一部
証券コード	9303



株主の皆様へ

(大阪支店南港北営業所)

# 第139期 報告書

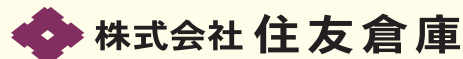
平成27年4月1日～平成28年3月31日

証券コード:9303



Best Synergy & Best Solution

株式会社 住友倉庫



〒530-0005 大阪市北区中之島三丁目2番18号  
電話(06)6444-1181(総務部総務課)



見やすいユニバーサルデザイン  
フォントを採用しています。



本報告書は、FSC® 認証紙と植物油インキを使用し、環境負荷の少ない「水なし印刷」方式で印刷しています。



## 社長から皆様へ

株主の皆様には、平素は格別のご支援、ご愛顧を賜りまことに有難く厚くお礼申し上げます。

ここに当社グループの第139期(平成27年4月1日～平成28年3月31日)の事業の概況等についてご報告申し上げます。

### 当期について

当期の世界経済は、北米・欧州では緩やかな景気回復が続いた一方、中国やASEAN諸国の景気は減速しました。日本経済は、緩やかな回復基調をたどりましたが、その足取りは次第に重くなりました。

このような経済環境のもと、当社グループにおきましては、持続的な成長を目指し、長期的視点に立った事業戦略を着実に推進してまいりました。

海外では、平成27年6月にタイにおいて現地法人 Sumiso (Laem Chabang) Co., Ltd. を設立し、同社は平成28年2月に新倉庫の建設に着手しました。また、北米北西岸航路サービスを提供する海運会社 Westwood Shipping Lines, Inc. においては、米国西海岸における港湾混雑の影響を最小限にとどめ、貨物の取扱拡大に注力しました。国内物流では、大阪港・南港地区で建設を進めていた多目的大型倉庫が竣工するとともに、文書等情報記録媒体を取り扱う専用施設(埼玉県羽生市)の増設工事が完了し、それぞれ営業を開始するなど、事業基盤の強化を図りました。

# TOP MESSAGE

この結果、当期の連結決算につきましては、不動産事業で賃料収入が回復した一方、物流事業で国際輸送を中心に取扱いが減少したことなどから、営業収益は1,722億57百万円(前期比1.4%減)となりました。一方、営業利益は、海運事業で原油価格の低下により燃料費が減少したことなどが寄与して、107億68百万円(同14.9%増)、経常利益は127億84百万円(同17.7%増)となりました。親会社株主に帰属する当期純利益は80億82百万円(同13.3%増)となりました。

### 次期(平成29年3月期)の見通しについて

当社グループの次期の業績は海運事業における取扱いの減少等が予想されますが、物流事業でアーカイブズ事業及び配送センター業務の取扱拡大や国際輸送貨物等の取扱回復が見込まれるとともに、不動産事業では新規賃貸用商業施設の稼働による寄与もあり、営業収益は1,730億円(当期比0.4%増)を予想しております。営業利益は108億円(同0.3%増)、経常利益は126億円(同1.4%減)、親会社株主に帰属する当期純利益は81億円(同0.2%増)を予想しております。

### 配当について

当社は、剰余金の配当について、株主の皆様に対する利益還元の充実を図るため、年間配当金総額を当社単体の当期純利益の40%相当額をめどとすることを基本方針としつつ、利益水準にかかわらず年間配当金として1株当たり10円を維持することを目標としています。

このような方針のもと、当期は業績が順調に推移したことに加え、受取配当金の増加及び為替差益の発生等もあり期末配当金は1株当たり8円といたしました。これにより中間配当金を加えた年間配当金は1株当たり14円(前期比1円増)となります。

また、次期の剰余金の配当につきましては、次期の業績予想を勘案し、上記の方針に則り1株当たり14円(中間・期末各7円)とさせていただきます。予定であります。

### 最後に

当社グループは、5か年の「第二次中期経営計画」の最終年度である平成28年度も引き続きグループ一体となった経営を推進し、将来にわたる成長と発展につなげてまいります。

株主の皆様におかれましては、引き続き変わらぬご理解、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

平成28年6月

社長 小野孝則



# 首都圏に新拠点開設 ~配送センター業務を強化~

## TOPIC 1

当社は、平成28年2月に千葉営業所を新設し、同年5月から機械部品の新規配送センター業務を開始しました。

本業務は、当社グループのシンガポール及び中国・上海の現地法人における取扱実績及び物流業務改善への取組みが高く評価されたことにより受託したものであります。当社グループは今後も配送センター業務の強化を図ってまいります。



### 施設の概要

所在地 千葉市若葉区  
構造 鉄骨造地上3階建  
延床面積 13,427㎡

# TOPICS

# タイ・レムチャバンで新倉庫建設に着手

## TOPIC 2

タイでは、現在、アユタヤ、バンコク、レムチャバン及びスワンナプーム国際空港の各拠点で現地における物流業務全般を取り扱っています。このうち、タイ南東部のレムチャバン地区は、同国最大の貿易港であるレムチャバン港を抱え、引き続き旺盛な物流需要が見込まれていることから、平成27年6月に現地法人Sumiso (Laem Chabang) Co., Ltd.を設立し、平成28年2月に新倉庫の建設に着手しました。今後、第2期倉庫の建設も検討しており、更なる業務拡大を目指してまいります。



### 新倉庫(第1期倉庫)の概要

所在地 タイ国チョンブリ県  
構造 鉄筋コンクリート造平屋建 1棟  
敷地面積 44,270㎡  
延床面積 約13,060㎡  
竣工時期 平成28年10月(予定)



01



02



03



04

# 事業セグメント別概況

## 物流事業

営業収益 1,313億90百万円  
[前期比3.1%減]  
営業利益 90億44百万円  
[前期比0.4%減]

## 海運事業

営業収益 318億1百万円  
[前期比2.2%増]  
営業利益 16億85百万円  
[前期比2.6倍]



北米向けコンテナ貨物を中心に前期を上回る取扱いとなったことから、営業収益は318億1百万円(前期比2.2%増)となりました。営業利益は、増収効果に加え、燃料費の減少により16億85百万円(前期比2.6倍)となりました。

## 01 倉庫業

営業収益 226億16百万円

保管残高は堅調に推移したものの、一部の配送センター業務が縮小したことにより、倉庫収入は226億16百万円(前期比0.1%減)となりました。

## 02 港湾運送業

営業収益 368億84百万円

コンテナ荷別において、中国航路の取扱いが前期を下回ったことなどから、港湾運送収入は368億84百万円(前期比1.5%減)となりました。

## 03 国際輸送業

営業収益 341億35百万円

プロジェクト輸送の取扱いが前期に比べ減少したことなどから、国際輸送収入は341億35百万円(前期比8.4%減)となりました。

## 04 陸上運送業<sup>ほか</sup>

営業収益 377億54百万円

陸上運送収入が減収となったことから、陸上運送ほか収入は377億54百万円(前期比1.3%減)となりました。

## 不動産事業

営業収益 100億17百万円  
[前期比11.4%増]  
営業利益 45億42百万円  
[前期比24.0%増]

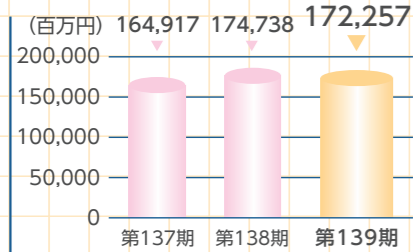


前期にリニューアル工事が完了した大型賃貸物件の賃料収入が通期で寄与したことなどから、営業収益は100億17百万円(前期比11.4%増)、営業利益は45億42百万円(前期比24.0%増)となりました。

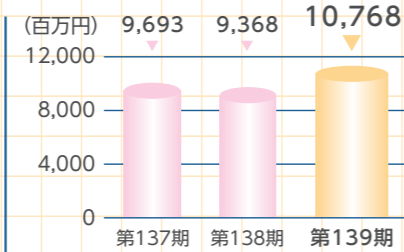
(注)営業収益は事業セグメント間の内部営業収益(9億51百万円)控除前の数値であります。また、営業利益は当社及び一部の連結子会社の管理部門に係る費用等(45億4百万円)控除前の数値であります。

# 財務ハイライト(連結)・配当の状況

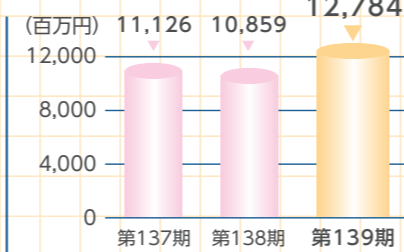
## 営業収益



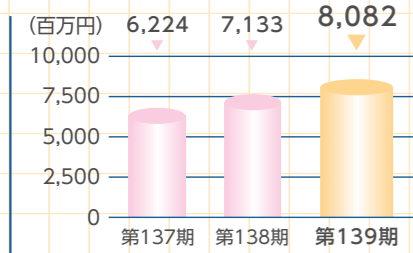
## 営業利益



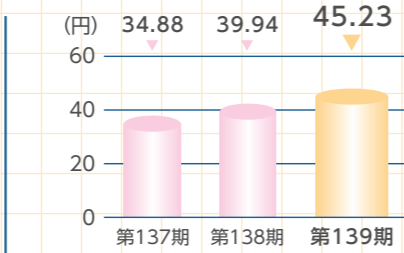
## 経常利益



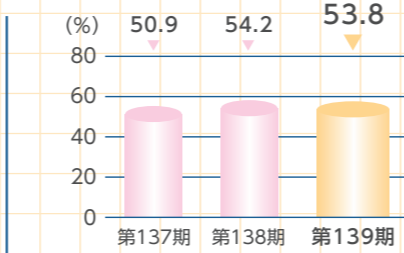
## 親会社株主に帰属する当期純利益



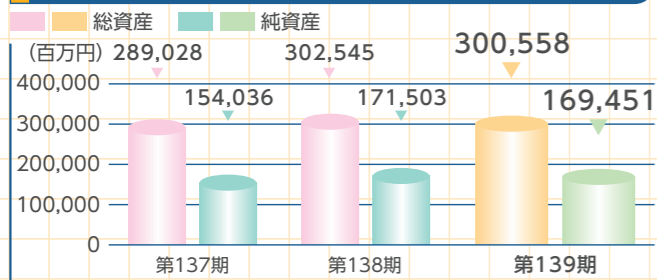
## 1株当たり当期純利益



## 自己資本比率



## 総資産／純資産[期末]



## 1株当たり配当金



# 財務状況(連結)

## 連結貸借対照表[要約]

単位:百万円

科目	当期末 平成28年3月31日現在	前期末 平成27年3月31日現在
<b>資産の部</b>		
流動資産	61,409	52,031
固定資産	239,148	250,513
有形固定資産	135,358	133,973
無形固定資産	10,075	11,060
投資その他の資産	93,714	105,480
資産合計 <b>POINT 1</b>	300,558	302,545
<b>負債の部</b>		
流動負債	33,937	39,075
固定負債	97,169	91,966
負債合計 <b>POINT 2</b>	131,106	131,041
<b>純資産の部</b>		
株主資本	120,891	115,201
その他の包括利益累計額	40,921	48,919
新株予約権	163	101
非支配株主持分	7,474	7,280
純資産合計	169,451	171,503
負債純資産合計	300,558	302,545

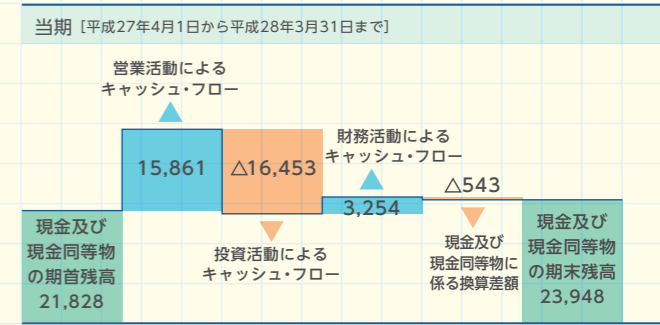
## 連結損益計算書[要約]

単位:百万円

科目	当期 平成27年4月1日から 平成28年3月31日まで	前期 平成26年4月1日から 平成27年3月31日まで
営業収益	172,257	174,738
営業総利益	20,751	18,974
営業利益 <b>POINT 3</b>	10,768	9,368
経常利益	12,784	10,859
税金等調整前当期純利益	12,559	11,028
当期純利益	8,624	7,349
親会社株主に帰属する当期純利益	8,082	7,133

## 連結キャッシュ・フローの状況

単位:百万円



### POINT 1 資産合計

社債の発行等により「現金及び預金」が増加しましたが、株式相場の下落に伴い「投資有価証券」が減少したこと等により、前期末に比べ19億87百万円の減少となりました。

### POINT 2 負債合計

「社債」が増加しましたが、借入金の返済、投資有価証券の評価差額に係る「繰延税金負債」の減少等により、前期末並み(64百万円の増加)となりました。

### POINT 3 営業利益

海運事業及び不動産事業の増益等により、前期に比べ14億円の増益となり、過去最高益となりました。